



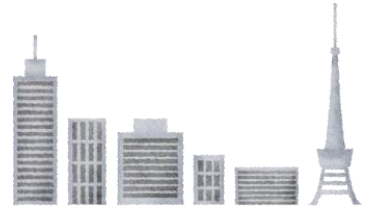
近畿税理士会会員研修に関する運営規程第2条第5号研修です<3時間>

京都税理士協同組合

# 誤りやすい不動産評価 10 事例

## ～評価資料入手の重要性とその方法～

- 1 評価資料入手の具体的方法
- 2 現地調査の留意点
- 3 誤りやすい不動産評価と評価資料の活用方法
  - ① 私道負担がある土地の評価
  - ② 都市計画道路予定地の評価
  - ③ 容積率の違う地域にまたがる土地の評価
  - ④ 地上権・地役権の対象となっている土地の評価
  - ⑤ アパートとその駐車場敷地の評価単位
  - ⑥ セットバック済とセットバックが必要な土地の評価
  - ⑦ 市街化と調整区域の境の評価
  - ⑧ 倍率地域の土地の評価
  - ⑨ 路線価の設定されていない土地の評価
  - ⑩ 地積規模の大きな宅地の評価



【日 時】 令和3年10月14日(木)  
13:30～16:30

オンデマンド配信

【場 所】 京都税理士会館3階 京税ホール

【講 師】 不動産鑑定士 山下 太郎 先生

【受講費用】 組合員・賛助会員の先生・その職員……………2,000円  
上記以外の先生・その職員……………4,000円

【著 書】 『特殊・難解な土地評価事例 50 選』 第一法規  
※会館の書籍コーナーに在庫をご用意しております！

- \* 筆記具等をご持参ください
- \* 必要な方は研修受講カード・日本FP協会会員証をご持参ください

**オンデマンド配信期間: 10月18日～10月25日**

※Webでご参加の場合も必ず事前申し込みが必要です。

※今後の新型コロナウイルスの状況により変更となる可能性がございます。  
また、密な状況を避けるため受講人数を制限させていただきます。



お申込みは組合ホームページの講座案内よりお願いいたします。

<https://kyozei.or.jp/course>

☆現在、お申込み受け付け中です！ 申込期限: **10月13日(水)15時**☆



※お席確保のため、事前申込の無い方が当日お越し頂いた場合、入場をお断りさせていただきます。